

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	信託期間は2010年2月9日から2021年9月29日まで(繰上償還決定前は無期限)です。	
運用方針	主として、「外国債券インデックス マザーファンド」の受益証券への投資を通じて日本を除く世界の主要国の公社債を中心に投資を行い、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)と概ね連動する投資成果を目標として運用を行います。	
主要運用対象	外国債券インデックス 為替ヘッジあり(SMA専用)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	外国債券 インデックス マザーファンド	日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外国債券インデックス 為替ヘッジあり(SMA専用)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	外国債券 インデックス マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	原則として、年2回(5月、11月の25日(休業日の場合は翌営業日))決算を行い、収益の分配を行います。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

## 外国債券インデックス 為替ヘッジあり (SMA専用)

### 償還報告書(全体版)

第23期(償還日 2021年9月29日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。  
さて、当ファンドはこのたび、投資信託約款の規定に基づき、繰上償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申しあげます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

### 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

### 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金

12,940円32銭

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当償還報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル:0120-668001  
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

**【本償還報告書の記載について】**

- ・基準(償還)価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
設定日(2010年 2月 9日)	10,000	—	—	303.349	—	—	—	1
第1期(2010年11月25日)	10,479	0	4.8	312.272	2.9	99.6	—	3,806
第2期(2011年 5月25日)	10,407	0	△0.7	311.621	△0.2	96.7	—	5,884
第3期(2011年11月25日)	10,695	0	2.8	322.049	3.3	94.8	—	7,101
第4期(2012年 5月25日)	11,144	0	4.2	336.677	4.5	95.3	—	3,988
第5期(2012年11月26日)	11,323	0	1.6	343.536	2.0	101.4	0.5	7,987
第6期(2013年 5月27日)	11,426	0	0.9	348.102	1.3	100.6	0.2	11,387
第7期(2013年11月25日)	11,270	0	△1.4	345.022	△0.9	101.1	0.6	582
第8期(2014年 5月26日)	11,567	0	2.6	355.426	3.0	96.4	1.0	691
第9期(2014年11月25日)	11,968	0	3.5	369.334	3.9	101.1	0.8	415
第10期(2015年 5月25日)	12,089	0	1.0	374.945	1.5	99.3	0.7	471
第11期(2015年11月25日)	12,152	0	0.5	378.699	1.0	98.2	0.4	481
第12期(2016年 5月25日)	12,381	0	1.9	387.385	2.3	99.8	0.7	448
第13期(2016年11月25日)	12,134	0	△2.0	381.228	△1.6	105.0	0.9	383
第14期(2017年 5月25日)	12,191	0	0.5	384.287	0.8	99.0	1.2	236
第15期(2017年11月27日)	12,222	0	0.3	386.666	0.6	97.1	0.9	165
第16期(2018年 5月25日)	11,993	0	△1.9	380.711	△1.5	96.9	0.7	136
第17期(2018年11月26日)	11,883	0	△0.9	378.235	△0.7	98.3	0.8	120
第18期(2019年 5月27日)	12,338	0	3.8	394.173	4.2	96.2	1.2	119
第19期(2019年11月25日)	12,713	0	3.0	407.702	3.4	98.8	0.5	90
第20期(2020年 5月25日)	13,155	0	3.5	424.253	4.1	97.4	1.4	89
第21期(2020年11月25日)	13,258	0	0.8	429.185	1.2	99.3	1.0	25
第22期(2021年 5月25日)	12,717	0	△4.1	412.780	△3.8	98.1	0.9	12
(償還日)	(償還価額)							
第23期(2021年 9月29日)	12,940.32	—	1.8	416.313	0.9	—	—	0.6

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)です。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。「円ヘッジ・円ベース」は、対円の為替ヘッジを考慮して算出した指数です。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(当 期 首) 2021年5月25日	12,717	—	412.780	—	98.1	0.9
5月末	12,760	0.3	414.028	0.3	98.3	1.1
6月末	12,799	0.6	415.775	0.7	95.5	2.3
7月末	13,013	2.3	423.016	2.5	96.6	0.5
8月末	13,016	2.4	423.135	2.5	97.5	1.9
(償 還 日) 2021年9月29日	(償還価額) 12,940.32	1.8	416.313	0.9	—	—

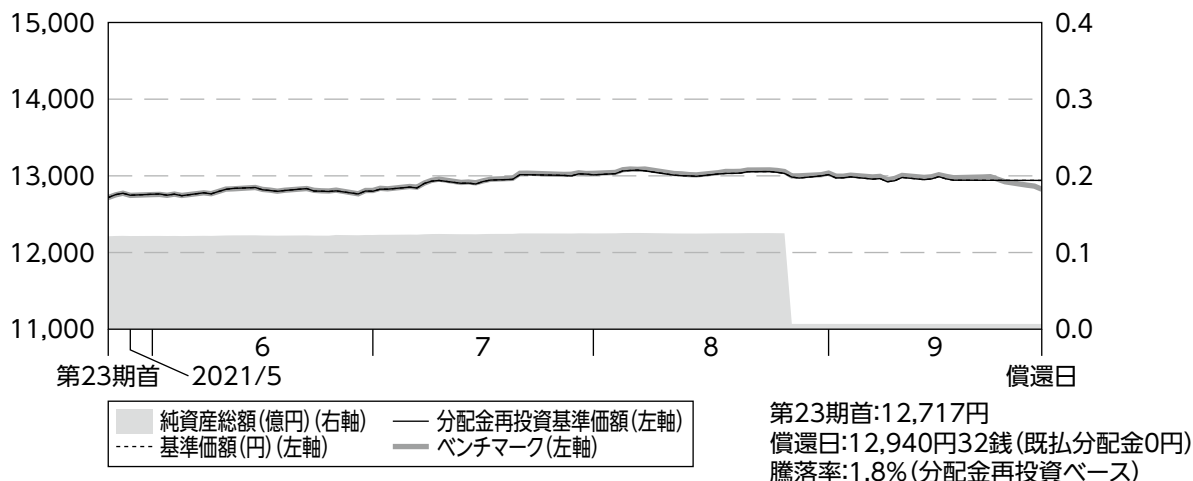
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の運用経過

### 基準価額等の推移

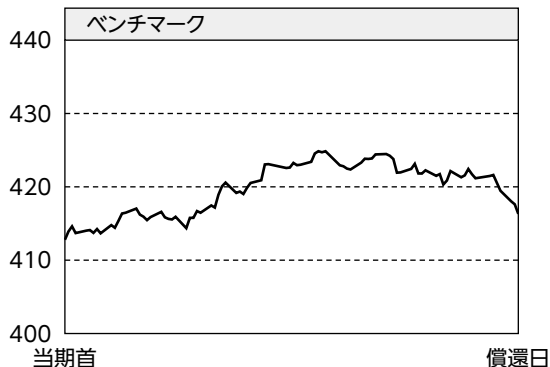


- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2021年5月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

2021年8月上旬にかけて、世界的に新型コロナウイルス変異株の感染拡大が続いて景気の減速懸念が高まる中、FRB(米連邦準備理事会)が量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維持したことやECB(欧州中央銀行)が金融緩和姿勢の継続を示したことなどから、主要国の長期金利が低下(債券価格は上昇)し、基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。8月中旬から9月中旬までは、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観測が強まったことや新型コロナウイルスワクチン接種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないといった見方が優勢となったことから、主要国の長期金利が下げ止まり、基準価額は若干下落しました。9月中旬に、当ファンドの償還に伴い、マザーファンド受益証券の全売却および為替ヘッジポジションの解消により安定運用に移行したことから、その後の基準価額は安定推移となりました。

## 投資環境



外国債券市場で主要国の長期金利は、2021年8月上旬にかけて、世界的に新型コロナウイルス変異株の感染拡大が続いて景気の減速懸念が高まる中、FRBが量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維持したことやECBが金融緩和姿勢の継続を示したことなどから、低下しました。8月中旬から9月中旬までは、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観測が強まったことや新型コロナウイルスワクチン接種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないといった見方が優勢となったことから、主要国の長期金利は下げ止まりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

「外国債券インデックス マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れ、実質外貨建資産に対して為替ヘッジを行うことで、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動することを目指しました。2021年9月中旬に、当ファンドの償還に伴い、マザーファンド受益証券の全売却および為替ヘッジポジションの解消を行い、安定運用に移行しました。

### 【「外国債券インデックス マザーファンド」の運用経過】

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

#### (1) 債券組入比率

先物を含む債券組入比率は期を通じて高位を維持しました。キャッシュ部分は運用の効率化を図るため債券先物取引と為替予約取引を利用しました。

#### (2) ポートフォリオ構成

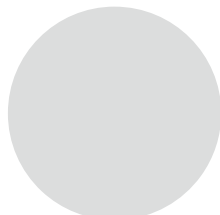
ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

## 当ファンドの組入資産の内容

### ○組入ファンド

償還時における該当事項はありません。

### ○資産別配分



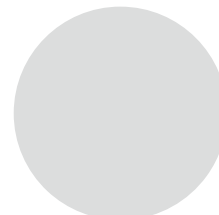
短期金融資産等  
100.0%

### ○国別配分



日本  
100.0%

### ○通貨別配分

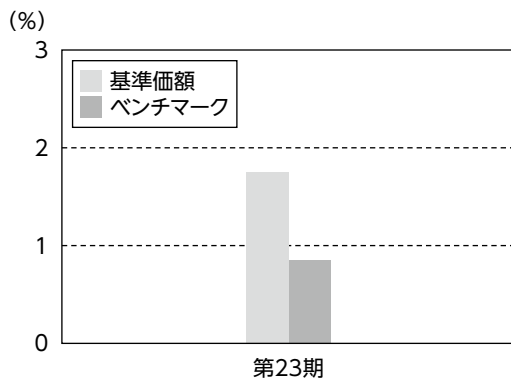


円  
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。

ベンチマークとの乖離の主な要因は、ファンドの安定運用移行後にベンチマークが下落したこと(プラス要因)によるものです。

## 分配金

該当事項はありません。

## 設定以来の運用経過

---

### ○第1期

2010年8月下旬にかけて、基準価額は上昇しました。ギリシャ国債の投資不適格級への格下げなどを受け、世界的に質への逃避の動きが強まりました。また、FRBが景気見通しを下方修正するとともに量的金融緩和姿勢へ再転換し利上げ先送り観測が一段と強まったため、米国やユーロ圏主要国では国債利回りが低下しました。9月以降期末にかけては、基準価額は下落しました。米国では、追加の量的金融緩和に伴う先行きのインフレ懸念が意識されたことや、経済指標の改善から利回りが上昇しました。

### ○第2期

2010年12月下旬にかけて、基準価額は下落しました。米国では堅調な経済指標や減税措置の延長観測を受けて景気回復期待が高まり、利回りが上昇しました。ユーロ圏でもドイツを中心とした景況感の改善や、EU(欧州連合)が債務問題の懸念されるアイルランドの支援を承認したことを受けて質への逃避的な動きが後退し、主要国の利回りは上昇しました。2011年1月から4月上旬にかけては、基準価額は下落しました。米国では景気回復期待が高まる中、FRB当局者のタカ派発言を受けて利回りが上昇しました。ユーロ圏では域内の経済指標が堅調であることに加え、ECBが4月上旬に2008年7月以来となる利上げ(0.25%)を実施したこともあり、主要国の利回りが上昇しました。4月中旬から期末にかけては、基準価額は上昇しました。米国ではインフレ率の低下等から早期の金融緩和解除観測が後退し、米国10年国債利回りは3.1%台前半へ低下して期を終えました。ユーロ圏ではアイルランドの格下げやギリシャの債務再編観測を受けて質への逃避的な動きが強まり、ドイツ10年国債利回りは3.0%台半ばへ低下しました。

### ○第3期

2011年10月上旬にかけて、基準価額は上昇しました。米国では弱い経済指標に加え7月下旬以降に株安が進行したこともあり、質への逃避的な動きから利回りが低下しました。またユーロ圏でも、周辺国の債務問題への懸念が強まる中で、当局から具体的な解決策が示されないことが市場心理の悪化を加速させ、主要国の利回りが低下しました。10月中旬から期末にかけては、基準価額は下落しました。10月下旬の欧州首脳会議で危機打開に向けた合意がなされましたが、ギリシャおよびイタリアで政情不安が強まったこと等を受けて再び質への逃避的な動きが強まりました。米国では利回りが低下しましたが、ドイツでは需給悪化から当期末にかけては利回りが上昇しました。



#### ○第4期

当期の基準価額は上昇しました。欧州債務問題の先行き不透明感から、米国およびドイツでは利回りが低下する展開が先行しました。その後ギリシャ債務に対する懸念が一時的に後退したことを受けて、重債務国であるイタリア、スペイン等の国債が買い戻され利回りが低下した一方、米国、ドイツでは強めの経済指標が続いたこともあり利回りが上昇する場面がありました。しかし、2012年3月下旬以降は再びスペインやギリシャを中心に財政や政局に対する懸念が強まり、質への逃避的な動きから米国、ドイツの国債利回りは低下しました。

#### ○第5期

当期の基準価額は上昇しました。米国の弱い経済指標や欧州債務問題の先行き不透明感を受けて質への逃避が強まり、米国およびドイツでは2012年7月下旬にかけて利回りが過去最低水準まで低下しました。その後、ECBが無制限の債券買い入れを決定したこと等から欧州情勢への懸念が後退し、米国、ドイツの利回りは上昇に転じた一方、重債務国であるイタリア、スペイン等の国債が買い戻され利回りが大幅に低下しました。

#### ○第6期

2013年3月上旬にかけて、基準価額はレンジ内推移となりました。米国では、当面の「財政の崖」が回避されたことや量的金融緩和策の早期打ち切り観測が台頭したこと、さらに堅調な経済指標などを受けて利回りが上昇しました。欧州では、金融市場の落ち着きを受けてドイツなど主要国の利回りが上昇した一方、イタリア、スペインなど周辺国の利回りは低下しました。3月中旬から5月上旬にかけては、基準価額は上昇しました。米国では、雇用や小売りなどの弱い経済指標を受けて、量的金融緩和の長期化が意識されたことから利回りが低下しました。欧州では、キプロス支援策を巡る混乱や軟調なドイツ経済指標に加え、4月以降のグローバルな金融緩和の流れの中でECBによる追加利下げもあり、全般的に利回りが低下しました。5月中旬から期末にかけては、基準価額は下落しました。米国では、FRB議長の議会証言を受けて量的金融緩和策の早期縮小観測が強まったことから利回りが上昇しました。欧州でも、米国の金利上昇に連れた動きに加え、ドイツ連銀が自国経済の先行きに対して改善見通しを示したこともあり、全般的に利回りが上昇しました。

#### ○第7期

2013年9月上旬にかけて、基準価額は下落しました。米国では、堅調な経済指標やFRBが量的金融緩和の早期縮小を示唆したことを受けて利回りが上昇しました。欧州では、ECBのフォワード・ガイダンス(将来の金融政策指針)を受けて利回りが低下する場面がありましたが、域内の景気回復期待の高まりから全般的には上昇基調となりました。9月中旬から期末にかけては、基準価額は上昇しました。米国では、連邦予算をめぐる協議が難航し議会の混乱が経済へ与える悪影響が懸念されたことから利回りが低下しました。11月以降は底堅い経済指標を受けて上昇する場面がありましたが、通期では低下しました。欧州では、米国に連れた動きに加え、ECBが利下げを実施したこともあり利回りが低下しました。

#### ○第8期

2013年12月末にかけて、基準価額は下落しました。米国では量的金融緩和の縮小観測を背景に利回りが上昇しました。欧州では、ドイツを中心に経済指標に改善がみられたことや、ECBが追加利下げに慎重な姿勢を示したことから、利回りが上昇しました。2014年1月から期末にかけては、基準価額は上昇しました。ウクライナ情勢が緊迫化しリスク回避傾向が強まったことから、米国や欧州の主要国では利回りが低下しました。米国の軟調な経済指標やユーロ圏インフレ率の低下を受けたECBの量的金融緩和観測も利回りの低下要因となりました。

#### ○第9期

当期の基準価額は上昇しました。米国では一部経済指標に改善がみられたものの、FRBが金融緩和を継続する姿勢を示したことや、ウクライナやイラクにおける地政学的リスクの高まりなどを受けて利回りが低下しました。欧州では、ユーロ圏の低インフレ長期化や、域内の弱い経済指標が相次いだことなどを受けてECBの追加金融緩和観測が強まり、利回りが低下しました。

#### ○第10期

基準価額は、原油価格の下落により世界的にインフレ率が低下したことや、ECBによる量的金融緩和の実施決定、ギリシャ情勢に対する先行き不透明感が増大したことなどを受けて主要国の長期金利が低下したことから、2015年4月下旬にかけて上昇しました。しかしその後は、ユーロ圏のデフレ懸念後退の影響やFRBによる利上げ開始時期が意識されたことを受けて主要国の長期金利が上昇したことから、基準価額は下落しました。

#### ○第11期

基準価額は、2015年6月から7月上旬にかけてギリシャの債務不履行懸念を背景に乱高下しましたが、その後8月中旬までは、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて債券市場で金利が低下したことから上昇しました。その後は、FRBによる利上げ開始時期に対する見通しや各国中央銀行による金融政策の見通しの変化に応じて長期金利が上下動したことから、基準価額も金利変動に合わせた動きとなりました。

#### ○第12期

基準価額は、2015年12月末までは、米国の利上げ観測が金利上昇要因となった一方で世界経済の減速懸念が金利低下要因となったことから、もみ合い推移となりました。2016年1月以降2月中旬にかけては、原油価格の下落や世界的に株価が下落したことを受けて金利が低下基調で推移したことから、基準価額は上昇しました。期末にかけても、世界経済の先行き不透明感の強まりを背景にFRBによる利上げペースは緩やかになるとの見方が強まり、金利には低下圧力がかけやすい状況が続いたことから、基準価額は堅調に推移しました。

#### ○第13期

基準価額は、2016年6月中旬にかけて、世界経済の先行き不透明感の根強さを背景にしたリスク回避姿勢の強まりにより主要国の長期金利が低下したことから、上昇しました。その後7月上旬にかけても、米国の早期利上げ期待が後退したことや英国のEU離脱の是非を問う国民投票の結果が大方の予想に反してEU離脱派の勝利となったことから金利は低下し、基準価額の上昇が続きしました。その後は9月上旬まで、基準価額はもみ合い推移となりましたが、9月中旬にはECBの追加金融緩和見送りなどを受けて金利が上昇したことから、下落しました。9月下旬以降期末にかけて、米国の利上げ観測が強まったことや、米国大統領選挙において大方の事前予想に反しトランプ候補が勝利すると先行きのインフレ懸念が高まったことなどから金利上昇圧力が強まり、基準価額は下落しました。

#### ○第14期

基準価額は、2016年12月中旬にかけて、米国の早期利上げ観測やトランプ次期政権下での経済政策への期待の高まりを背景に金利が上昇したことにより、下落しました。その後は、トランプ大統領の政策の実現性への懸念の広がりが金利低下要因となった一方で、景気の底堅さが金利上昇要因となり、2017年2月末にかけて基準価額はレンジ内推移となりました。3月上旬には、FRB高官の発言から早期利上げが確実視され金利が上昇し、基準価額は下落しました。4月中旬にかけては、米国トランプ政権の政策の不透明感やFOMC(米連邦公開市場委員会)で先行きの利上げペースが加速するとの見方が後退したことに加え、地政学リスクの高まりを受けて金利が低下し、基準価額は上昇しました。4月中旬以降は、フランス大統領選挙結果などを受けて金利は一旦上昇しましたが、5月中旬にはトランプ大統領を巡る米国の政情不安から低下し、期末にかけて基準価額はレンジ内推移となりました。

### ○第15期

基準価額は、2017年6月下旬にかけて、米トランプ大統領とロシアとの不透明な関係を巡る疑惑への懸念により金利が低下したことから、上昇しました。その後7月上旬にかけて、ECBやBOE（英中央銀行）の金融緩和縮小観測などを背景に欧米金利が上昇したことから、基準価額は下落しましたが、7月中旬以降9月上旬にかけては、北朝鮮をめぐる地政学リスクやFRBによる利上げペースが緩やかになるとの見方などから主要国の金利が低下し、上昇しました。9月中旬以降10月下旬にかけては、FOMCにおいて年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから金利が上昇し、基準価額は下落し、その後期末にかけては、米上院での税制改革案の審議が難航するとの見方などを背景として金利が低下したことから、上昇しました。

### ○第16期

基準価額は、2018年2月中旬にかけて、米国で税制改革法案の成立により景気拡大や利上げ継続が意識されたことや、消費者物価指数の上昇を受けてFRBによる先行きの利上げペース加速が意識されたことなどを受けて、長期金利が上昇したことから、下落しました。2月下旬以降3月末にかけては、米トランプ政権の外交・通商政策に対する不透明感が高まったことなどから長期金利が低下し、基準価額は上昇しました。4月以降期末にかけては、朝鮮半島情勢への警戒感が後退したことなどを受けてリスク選好の動きが強まったことや、原油価格の上昇などで先行きのインフレ上昇への警戒感が高まったことなどを背景に長期金利が上昇し、基準価額は下落しました。

### ○第17期

基準価額は、2018年7月中旬にかけて、イタリア政局の混迷や米国の保護主義的な政策を背景に米中貿易摩擦激化への懸念が高まったことなどを受けて、長期金利がもみ合いながらも低下基調で推移したことから、上昇しました。7月下旬以降10月上旬にかけては、トルコ・リラの急落から新興国経済の先行きに対する懸念が高まり、安全資産である債券が買われる場面もみられましたが、米国を中心として経済指標が堅調に推移したことで、FRBによる利上げ継続やECBによる資産購入の年内終了と来年度以降の利上げ開始が意識されたほか、イタリアでは来年度の予算がEUの財政ルールに基づく財政赤字比率の上限を超えると思われたことなどから、主要国の長期金利が上昇基調で推移し、基準価額は下落しました。10月中旬以降期末にかけては、世界的に株式市場が下落したことなどを背景に長期金利がもみ合いながらも低下基調で推移し、基準価額は上昇しました。

#### ○第18期

2019年3月下旬にかけて、世界経済の減速懸念の高まりや世界的な株式市場の下落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことに加えて、FRBやECBが当面の利上げ見送りを示唆するなど先行きの利上げ見通しが引き下げられ、主要国の長期金利が低下基調で推移したことから、基準価額は上昇しました。4月上旬から中旬にかけて、米中の景況感指標が改善したことや米中通商協議の最終合意が近いとの見方が強まったことから長期金利が上昇し、基準価額は一旦下落しましたが、その後は、世界経済の減速懸念が再燃したことや米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから長期金利が低下し、基準価額は上昇しました。

#### ○第19期

2019年8月下旬にかけて、世界景気の減速懸念が強まる中、英国の合意なきEU離脱やイタリアの政局混迷への警戒感を背景としたリスク回避の動きに加え、FRBやECBの金融緩和観測が高まったことから、主要国の長期金利が低下し、基準価額は上昇しました。その後期末にかけては、米中通商協議の進展期待、ECBによる大規模金融緩和期待の後退、欧州における財政拡大への懸念などにより、主要国の長期金利は下げ止まりから反転上昇する動きとなり、基準価額は下落しました。

#### ○第20期

2019年12月下旬にかけて、米中通商協議の進展期待からリスク回避姿勢が後退したことなどを受けて主要国の長期金利が上昇基調の推移となり、基準価額は下落しました。その後2020年3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念の高まりなどを背景に主要国の長期金利が大幅に低下したことから、基準価額は上昇しました。3月中旬から下旬にかけては、主要国の財政出動機運が急速に高まったことや資産を現金化する動きから主要国の長期金利が一転急上昇となり、基準価額は一旦急激に下落しましたが、主要中央銀行による金融緩和の強化を背景に市場の不安心理が和らぎ長期金利が低下したことから、一部値を戻しました。4月以降は、主要国の長期金利はレンジ内での推移が続き、基準価額はもみ合い推移となりました。

#### ○第21期

米国経済の早期正常化期待やユーロ圏の景気回復ペースが加速するとの期待が高まった場面では、主要国の長期金利が上昇し、一時的に基準価額が下落する局面もありましたが、新型コロナウイルスの感染再拡大が続いた欧州では長期金利が概ね低下基調推移となり、基準価額は期を通じて緩やかながらも上昇が続きました。

### ○第22期

2021年1月上旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大による短期的な景気減速懸念とワクチン普及による先行きの経済正常化への期待が交錯する中、追加経済支援策の早期成立期待を背景に米国では長期金利がやや上昇基調となった一方で、欧州ではECBによる追加金融緩和観測などによりやや低下基調となり、基準価額はもみ合いで推移しました。1月中旬以降期末にかけては、大型の追加経済支援策の成立を受けて米国の景気やインフレの上振れ可能性が意識されたことや欧米でのワクチン接種の進捗で経済の早期正常化が期待されたことなどから主要国の長期金利が上昇し、基準価額は下落しました。

### ○第23期

2021年8月上旬にかけて、世界的に新型コロナウイルス変異株の感染拡大が続いて景気の減速懸念が高まる中、FRBが量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維持したことやECBが金融緩和姿勢の継続を示したことなどから、主要国の長期金利が低下し、基準価額は上昇しました。8月中旬から9月中旬までは、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観測が強まったことや新型コロナウイルスワクチン接種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないといった見方が優勢となったことから、主要国の長期金利が下げ止まり、基準価額は若干下落しました。9月中旬に、当ファンドの償還に伴い、マザーファンド受益証券の全売却および為替ヘッジポジションの解消により安定運用に移行したことから、その後の基準価額は安定推移となりました。

# 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2021年5月26日~2021年9月29日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	25円	0.191%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,897円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(10)	(0.077)	
(販売会社)	(12)	(0.096)	
(受託会社)	(2)	(0.019)	
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	-	-	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.009	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(1)	(0.007)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	26	0.200	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

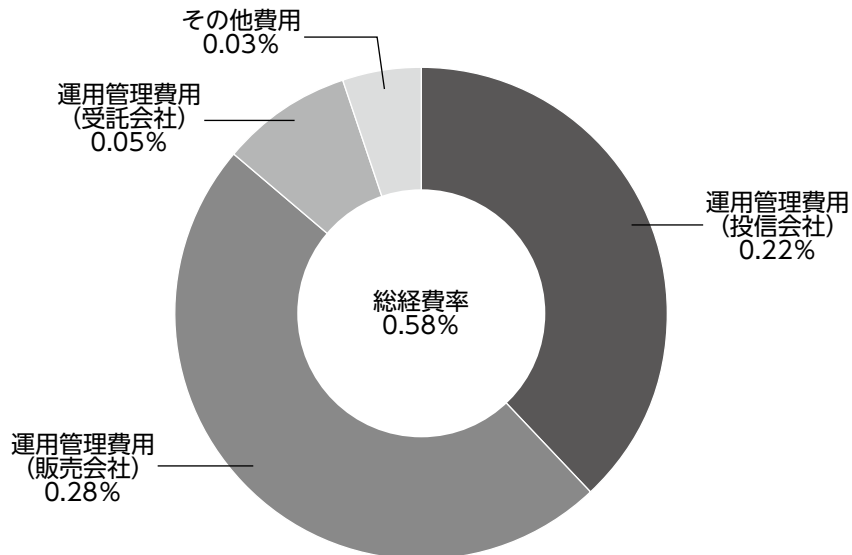
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## <参考情報>

### 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.58%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## 売買および取引の状況

### <親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国債券インデックス マザーファンド	千口 83	千円 256	千口 4,054	千円 12,492

## 利害関係人<sup>\*</sup>との取引状況等

### ■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
為 替 先 物 取 引	百万円 49	百万円 0.229964	% 0.5	百万円 37	百万円 0.172891	% 0.5
コ ー ル ・ ロ ー ン	11	0.038139	0.3	10	0.038139	0.4

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### <外国債券インデックス マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
為 替 直 物 取 引	百万円 11,300	百万円 61	% 0.5	百万円 17,035	百万円 122	% 0.7
コ ー ル ・ ロ ー ン	368,462	1,136	0.3	366,324	1,136	0.3

<平均保有割合 0.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

## 組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 投資信託財産の構成

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 705	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	705	100.0

## 資産、負債、元本および償還価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本および償還価額の状況

項 目	償 還 時 2021年9月29日現在
(A)資 産	705,537円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	705,537
(B)負 債	17,767
未 払 信 託 報 酬	17,645
そ の 他 未 払 費 用	122
(C)純 資 産 総 額(A-B)	687,770
元 本	531,494
償 還 差 益 金	156,276
(D)受 益 権 総 口 数	531,494口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,940円32銭

### ■損益の状況

項 目	当 期 自 2021年5月26日 至 2021年9月29日
(A)配 当 等 収 益	△1円
支 払 利 息	△1
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	29,601
売 買 益	443,748
売 買 損	△414,147
(C)信 託 報 酬 等	△17,767
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	11,833
(E)前 期 繰 越 損 益 金	39,828
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	104,615
(配 当 等 相 当 額)	(80,300)
(売 買 損 益 相 当 額)	(24,315)
償 還 差 益 金(D+E+F)	156,276

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

#### <注記事項>

※当ファンドの期首元本額は9,531,740円、期中追加設定元本額は66,428円、期中一部解約元本額は9,066,674円です。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年2月 9日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月29日		資 産 総 額	705,537円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負 債 総 額	17,767円
受益権口数	1,000,000口	531,494口	△468,506口	純 資 産 総 額	687,770円
元 本 額	1,000,000円	531,494円	△468,506円	受 益 権 口 数	531,494口
				1万口当たり償還金	12,940.32円
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	3,632,400,887円	3,806,467,317円	10,479円	0円	0.0000%
第 2 期	5,654,620,964	5,884,523,452	10,407	0	0.0000
第 3 期	6,640,228,010	7,101,751,651	10,695	0	0.0000
第 4 期	3,578,719,756	3,988,041,573	11,144	0	0.0000
第 5 期	7,054,523,127	7,987,808,929	11,323	0	0.0000
第 6 期	9,966,119,429	11,387,746,014	11,426	0	0.0000
第 7 期	517,039,750	582,697,750	11,270	0	0.0000
第 8 期	597,774,492	691,424,832	11,567	0	0.0000
第 9 期	346,914,311	415,193,576	11,968	0	0.0000
第 10 期	390,234,796	471,768,931	12,089	0	0.0000
第 11 期	396,347,257	481,651,937	12,152	0	0.0000
第 12 期	362,034,532	448,238,368	12,381	0	0.0000
第 13 期	316,243,680	383,723,277	12,134	0	0.0000
第 14 期	193,811,786	236,281,474	12,191	0	0.0000
第 15 期	135,154,256	165,188,166	12,222	0	0.0000
第 16 期	114,041,817	136,775,526	11,993	0	0.0000
第 17 期	101,291,326	120,363,491	11,883	0	0.0000
第 18 期	97,220,669	119,950,710	12,338	0	0.0000
第 19 期	71,375,415	90,736,821	12,713	0	0.0000
第 20 期	67,921,429	89,353,492	13,155	0	0.0000
第 21 期	18,902,127	25,060,898	13,258	0	0.0000
第 22 期	9,531,740	12,121,640	12,717	0	0.0000

## お知らせ

該当事項はありません。

# 外国債券インデックス マザーファンド

## 運用報告書

第21期（決算日 2021年5月31日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2000年5月30日から無期限です。
運用方針	日本を除く世界の主要国の公社債を中心に投資を行い、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

**【本運用報告書の記載について】**

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券先物率 債組入比率	債券先物率 比	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
第17期(2017年5月29日)	26,633	0.2	440,540	0.9	97.3	1.4	219,477
第18期(2018年5月29日)	26,619	△0.1	441,246	0.2	98.0	0.8	243,756
第19期(2019年5月29日)	27,366	2.8	454,282	3.0	97.3	1.4	310,994
第20期(2020年5月29日)	29,017	6.0	481,049	5.9	97.3	2.1	276,169
第21期(2021年5月31日)	30,717	5.9	510,445	6.1	98.1	1.1	304,255

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券先物率 債組入比率	債券先物率 比
	円	騰落率	円	騰落率		
(当期首) 2020年 5月29日	29,017	—	481,049	—	97.3	2.1
6月末	29,466	1.5	488,814	1.6	96.8	2.3
7月末	29,761	2.6	494,135	2.7	97.5	1.5
8月末	29,723	2.4	492,649	2.4	97.8	1.4
9月末	29,856	2.9	494,877	2.9	97.9	1.2
10月末	29,425	1.4	488,038	1.5	98.0	1.1
11月末	29,723	2.4	493,201	2.5	97.9	1.4
12月末	29,967	3.3	497,331	3.4	98.4	1.0
2021年 1月末	29,924	3.1	496,213	3.2	97.9	1.2
2月末	29,638	2.1	494,148	2.7	97.8	1.3
3月末	30,338	4.6	501,120	4.2	97.6	1.5
4月末	30,310	4.5	502,927	4.5	98.0	1.2
(当期末) 2021年 5月31日	30,717	5.9	510,445	6.1	98.1	1.1

(注1)騰落率は期首比です。

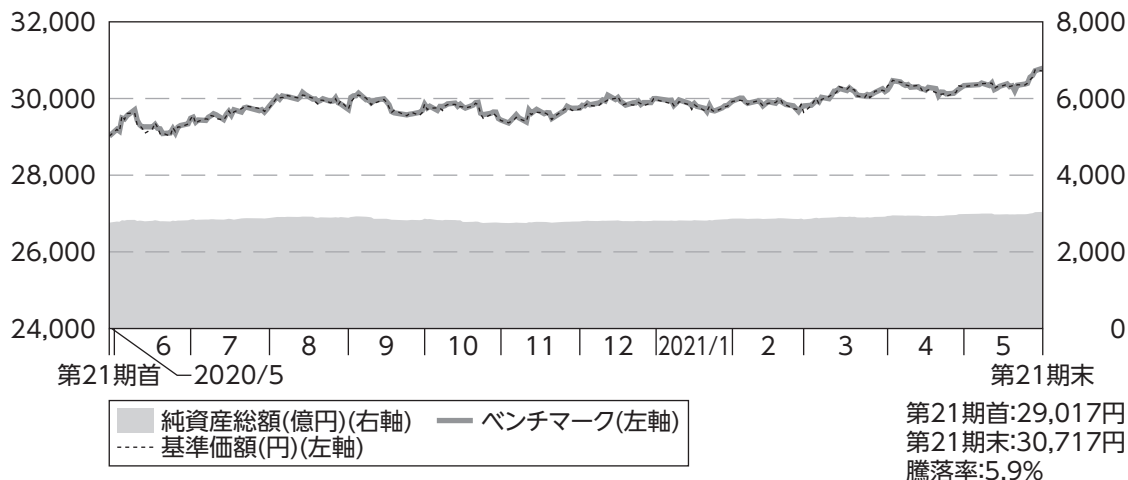
(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移

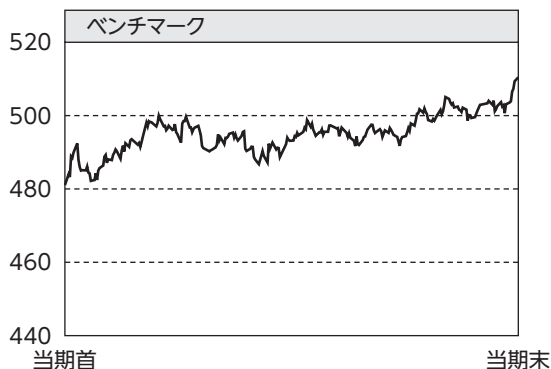


(注)ベンチマークは、2020年5月29日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

2020年8月中旬にかけて、ユーロ圏の景気回復期待が高まったことから外国為替市場でユーロが対円で上昇し、基準価額は上昇しました。その後11月上旬にかけては、主要国の長期金利がレンジ内で上下動を繰り返す中、主要通貨に対しては円高推移となり、基準価額は緩やかに低下しました。11月中旬以降期末にかけては、基準価額は緩やかに上昇しました。米国の景気やインフレの上振れ可能性が意識されたことや欧米での新型コロナウイルスに対するワクチン接種の進捗で経済の早期正常化が期待されたことなどから、主要国の長期金利が上昇(債券価格は下落)したことが基準価額の下落要因となったものの、日米金利差の拡大が意識され円売り米ドル買いの動きが強まったこと、世界的な株高を受けたりスク選好姿勢の高まりから米ドル売りユーロ買いの動きが加速した影響や日欧のワクチン接種ペースの差異などを背景に円安・ユーロ高が進行したことなど、外国為替市場での上昇要因が債券市場での下落要因を上回り、基準価額は緩やかな上昇となりました。

## 投資環境



外国債券市場で主要国の長期金利は、大型の追加経済支援策の成立を受けて米国の景気やインフレの上振れ可能性が意識されたことや欧米でのワクチン接種の進捗で経済の早期正常化が期待されたことなどから、上昇しました。

外国為替市場では、欧州での景気回復期待の高まりや新型コロナウイルスに対するワクチン接種ペースの差異などを背景に、ユーロやイギリスポンドは期を通じて対円で上昇が続きました。米ドルは、2021年に入ってから、米長期金利の上昇による日米金利差の拡大を材料に、対円で上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

### (1) 債券組入比率

先物を含む債券組入比率は期を通じて高位を維持しました。キャッシュ部分は運用の効率化を図るため債券先物取引と為替予約取引を利用しました。

### (2) ポートフォリオ構成

ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

## 当ファンドの組入資産の内容

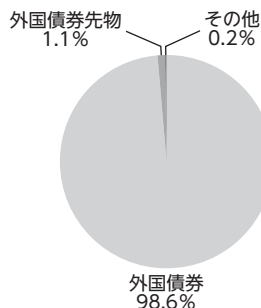
### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	T 0.625% 08/15/30	アメリカ	0.5%
2	T 1.125% 02/15/31	アメリカ	0.5%
3	T 0.625% 05/15/30	アメリカ	0.5%
4	T 0.25% 03/15/24	アメリカ	0.5%
5	T 2.375% 05/15/27	アメリカ	0.4%
6	T 0.5% 02/28/26	アメリカ	0.4%

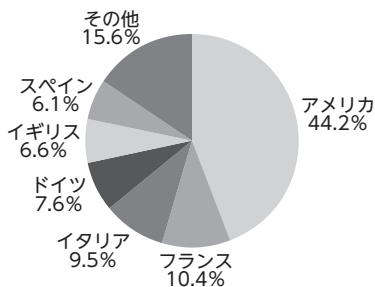
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	T 1.375% 11/15/40	アメリカ	0.4%
8	T 0.75% 03/31/26	アメリカ	0.4%
9	T 2.625% 02/15/29	アメリカ	0.4%
10	T 2% 11/15/26	アメリカ	0.4%
組入銘柄数		779	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

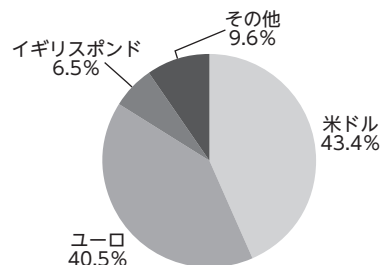
### ○資産別配分



### ○国別配分



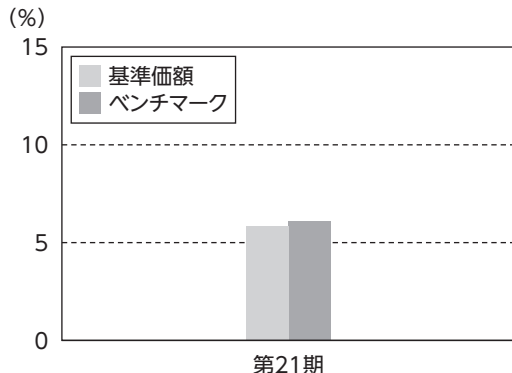
### ○通貨別配分



(注1) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。  
 (注2) 国別配分においては、上記の他、オフバランスで外国債券先物を想定元本ベースで純資産総額に対して1.1%買建てております。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。

ベンチマークとの乖離が生じた主な要因は、為替評価差※(マイナス要因)です。

※当ファンドとベンチマークで外貨建資産の評価に使用する為替レートが異なることによる差異です。



## 今後の運用方針

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年5月30日~2021年5月31日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	0円	0.001%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(b) 有価証券取引税	-	-	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) その他費用	7	0.022	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(6)	(0.022)	
(監査費用)	(-)	(-)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	7	0.023	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(29,762円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千米ドル 457,488	千米ドル 342,694
	カ ナ ダ	国 債 証 券	千カナダドル 34,089	千カナダドル 29,278
	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコペソ 96,120	千メキシコペソ 92,129
	ド イ ツ	国 債 証 券	千ユーロ 49,238	千ユーロ 40,717
	イ タ リ ア	国 債 証 券	44,645	41,154
	フ ラ ン ス	国 債 証 券	46,062	31,928
	オ ラ ン ダ	国 債 証 券	9,672	7,928
	ス ペ イ ン	国 債 証 券	25,164	20,917
	ベ ル ギ ー	国 債 証 券	7,389	8,218
	オ ー ス ト リ ア	国 債 証 券	6,215	5,428
国	フ ィ ン ラ ン ド	国 債 証 券	2,868	1,632
	ア イ ル ラ ン ド	国 債 証 券	4,146	2,260
	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリスポンド 35,739	千イギリスポンド 29,642
	ス ウ ェ ー デ ン	国 債 証 券	千スウェーデンクローナ 19,122	千スウェーデンクローナ 2,802
	ノ ル ウ ェ ー	国 債 証 券	千ノルウェークローネ 11,757	千ノルウェークローネ 13,795
	デ ン マ ー ク	国 債 証 券	千デンマーククローネ 19,833	千デンマーククローネ 16,230
	ポ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ 23,002	千ポーランドズロチ 18,494
	オ ー ス ト ラ リ ア	国 債 証 券	千オーストラリアドル 33,163	千オーストラリアドル 28,254
	シ ン ガ ポ ー ル	国 債 証 券	千シンガポールドル 4,115	千シンガポールドル 3,776
	マ レ ー シ ア	国 債 証 券	千マレーシアリンギット 13,174	千マレーシアリンギット 11,432
イ ス ラ エ ル	国 債 証 券	千イスラエルシェケル 13,044	千イスラエルシェケル 4,940	

(注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

<先物取引の種類別取引状況>

種 類 別		当 期			
		買 建		売 建	
		新 規 買 付 額	決 済 額	新 規 売 付 額	決 済 額
外 国	債 券 先 物 取 引	百万円 43,703	百万円 46,247	百万円 -	百万円 -

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 34,594	百万円 398	% 1.2	百万円 21,411	百万円 131	% 0.6
金 銭 信 託	8	8	100.0	878	878	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	848,778	49,277	5.8	848,144	49,277	5.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 1,162,010	千米ドル 1,203,672	千円 132,115,094	% 43.4	% —	% 19.1	% 16.7	% 7.6
カ ナ ダ	千カナダドル 65,030	千カナダドル 68,165	6,190,083	2.0	—	0.9	0.6	0.5
メ キ シ コ	千メキシコペソ 409,160	千メキシコペソ 435,502	2,399,051	0.8	—	0.4	0.3	0.1
ド イ ツ	千ユーロ 145,240	千ユーロ 168,508	22,536,372	7.4	—	4.4	1.9	1.0
イ タ リ ア	181,970	212,485	28,417,855	9.3	—	5.9	2.4	1.0
フ ラ ン ス	199,590	231,573	30,970,696	10.2	—	6.3	2.8	1.0
オ ラ ン ダ	37,250	43,515	5,819,811	1.9	—	1.4	0.4	0.2
ス ペ イ ン	116,300	136,105	18,202,803	6.0	—	3.9	1.6	0.4
ベ ル ギ ー	44,900	54,084	7,233,204	2.4	—	1.8	0.5	0.1
オーストリア	28,760	33,538	4,485,399	1.5	—	0.9	0.4	0.1
フィンランド	12,840	13,804	1,846,189	0.6	—	0.4	0.2	0.1
アイルランド	16,880	18,705	2,501,713	0.8	—	0.6	0.2	0.1
イ ギ リ ス	千イギリスポンド 106,280	千イギリスポンド 127,155	19,785,369	6.5	—	4.9	1.1	0.6
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 76,250	千スウェーデンクローナ 82,687	1,091,472	0.4	—	0.2	0.1	0.1
ノルウェー	千ノルウェークローネ 55,570	千ノルウェークローネ 57,183	750,250	0.2	—	0.1	0.1	0.0
デンマーク	千デンマーククローネ 71,160	千デンマーククローネ 85,326	1,534,167	0.5	—	0.4	0.1	0.0
ポーランド	千ポーランドズロチ 60,380	千ポーランドズロチ 63,817	1,904,317	0.6	—	0.3	0.2	0.1
オーストラリア	千オーストラリアドル 73,260	千オーストラリアドル 77,669	6,569,251	2.2	—	1.5	0.4	0.3
シンガポール	千シンガポールドル 14,300	千シンガポールドル 15,576	1,291,459	0.4	—	0.3	0.1	0.1
マレーシア	千マレーシアリンギット 51,060	千マレーシアリンギット 53,817	1,425,343	0.5	—	0.3	0.1	0.1
イスラエル	千イスラエルシェケル 35,400	千イスラエルシェケル 40,142	1,356,443	0.4	—	0.3	0.1	0.1
合 計	—	—	298,426,352	98.1	—	54.0	30.4	13.6

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。











当		期				末
銘柄	利率 (%)	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)		
SPGB 2.15% 10/31/25	2.15	2,810	3,115	416,629	2025/10/31	
SPGB 2.35% 07/30/33	2.35	2,440	2,920	390,536	2033/7/30	
SPGB 2.7% 10/31/48	2.7	1,850	2,404	321,572	2048/10/31	
SPGB 2.75% 10/31/24	2.75	3,600	3,991	533,808	2024/10/31	
SPGB 2.9% 10/31/46	2.9	2,250	3,011	402,753	2046/10/31	
SPGB 3.45% 07/30/66	3.45	1,940	2,963	396,375	2066/7/30	
SPGB 3.8% 04/30/24	3.8	2,520	2,832	378,879	2024/4/30	
SPGB 4.2% 01/31/37	4.2	2,530	3,751	501,696	2037/1/31	
SPGB 4.4% 10/31/23	4.4	2,690	3,010	402,611	2023/10/31	
SPGB 4.65% 07/30/25	4.65	2,840	3,433	459,139	2025/7/30	
SPGB 4.7% 07/30/41	4.7	2,640	4,332	579,460	2041/7/30	
SPGB 4.8% 01/31/24	4.8	2,400	2,739	366,326	2024/1/31	
SPGB 4.9% 07/30/40	4.9	2,550	4,242	567,427	2040/7/30	
SPGB 5.15% 10/31/28	5.15	4,290	5,882	786,707	2028/10/31	
SPGB 5.15% 10/31/44	5.15	2,100	3,766	503,784	2044/10/31	
SPGB 5.4% 01/31/23	5.4	2,100	2,309	308,888	2023/1/31	
SPGB 5.75% 07/30/32	5.75	3,220	5,038	673,809	2032/7/30	
SPGB 5.9% 07/30/26	5.9	3,480	4,581	612,723	2026/7/30	
SPGB 6.0% 01/31/29	6.0	1,050	1,518	203,058	2029/1/31	
<b>(ベルギー)</b>						
<b>国債証券</b>						
BGB 0% 10/22/27	—	430	438	58,583	2027/10/22	
BGB 0% 10/22/31	—	630	620	83,024	2031/10/22	
BGB 0.1% 06/22/30	0.1	1,370	1,383	185,032	2030/6/22	
BGB 0.2% 10/22/23	0.2	980	1,000	133,779	2023/10/22	
BGB 0.4% 06/22/40	0.4	710	676	90,534	2040/6/22	
BGB 0.5% 10/22/24	0.5	1,620	1,680	224,805	2024/10/22	
BGB 0.65% 06/22/71	0.65	640	521	69,736	2071/6/22	
BGB 0.8% 06/22/25	0.8	2,420	2,553	341,506	2025/6/22	
BGB 0.8% 06/22/27	0.8	1,690	1,807	241,679	2027/6/22	
BGB 0.8% 06/22/28	0.8	2,090	2,242	299,890	2028/6/22	
BGB 0.9% 06/22/29	0.9	2,360	2,552	341,381	2029/6/22	
BGB 1% 06/22/26	1.0	2,280	2,447	327,360	2026/6/22	
BGB 1% 06/22/31	1.0	1,980	2,162	289,212	2031/6/22	
BGB 1.25% 04/22/33	1.25	1,500	1,683	225,086	2033/4/22	
BGB 1.45% 06/22/37	1.45	720	823	110,187	2037/6/22	
BGB 1.6% 06/22/47	1.6	1,380	1,612	215,648	2047/6/22	
BGB 1.7% 06/22/50	1.7	1,000	1,195	159,914	2050/6/22	
BGB 1.9% 06/22/38	1.9	1,050	1,280	171,217	2038/6/22	
BGB 2.15% 06/22/66	2.15	870	1,199	160,416	2066/6/22	
BGB 2.25% 06/22/23	2.25	1,850	1,962	262,420	2023/6/22	
BGB 2.25% 06/22/57	2.25	770	1,059	141,763	2057/6/22	
BGB 2.6% 06/22/24	2.6	2,140	2,353	314,755	2024/6/22	
BGB 3% 06/22/34	3.0	1,030	1,384	185,217	2034/6/22	
BGB 3.75% 06/22/45	3.75	1,200	1,975	264,163	2045/6/22	
BGB 4% 03/28/32	4.0	1,080	1,530	204,705	2032/3/28	
BGB 4.25% 03/28/41	4.25	2,400	4,003	535,381	2041/3/28	
BGB 4.25% 09/28/22	4.25	2,100	2,238	299,359	2022/9/28	
BGB 4.5% 03/28/26	4.5	1,140	1,417	189,617	2026/3/28	
BGB 5% 03/28/35	5.0	2,690	4,384	586,442	2035/3/28	
BGB 5.5% 03/28/28	5.5	2,780	3,890	520,382	2028/3/28	
<b>(オーストリア)</b>						
<b>国債証券</b>						
RAGB 0% 02/20/30	—	1,130	1,135	151,850	2030/2/20	
RAGB 0% 02/20/31	—	590	587	78,591	2031/2/20	
RAGB 0% 04/20/25	—	930	949	126,981	2025/4/20	
RAGB 0% 07/15/23	—	1,500	1,520	203,376	2023/7/15	
RAGB 0% 07/15/24	—	1,350	1,374	183,883	2024/7/15	
RAGB 0% 09/20/22	—	320	322	43,159	2022/9/20	
RAGB 0% 10/20/40	—	420	380	50,942	2040/10/20	
RAGB 0.5% 02/20/29	0.5	1,770	1,860	248,816	2029/2/20	
RAGB 0.5% 04/20/27	0.5	890	936	125,203	2027/4/20	
RAGB 0.75% 02/20/28	0.75	1,620	1,731	231,575	2028/2/20	

当		期				末
銘柄	利率 (%)	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)		
RAGB 0.75% 03/20/51	0.75	790	803	107,460	2051/3/20	
RAGB 0.75% 10/20/26	0.75	2,080	2,212	295,846	2026/10/20	
RAGB 0.85% 06/30/20	0.85	350	310	41,561	2120/6/30	
RAGB 1.2% 10/20/25	1.2	1,430	1,538	205,777	2025/10/20	
RAGB 1.5% 02/20/47	1.5	930	1,126	150,635	2047/2/20	
RAGB 1.5% 11/02/86	1.5	330	422	56,445	2086/11/2	
RAGB 1.65% 10/21/24	1.65	990	1,066	142,633	2024/10/21	
RAGB 1.75% 10/20/23	1.75	1,330	1,466	188,100	2023/10/20	
RAGB 2.1% 09/20/17	2.1	780	1,253	167,653	2117/9/20	
RAGB 2.4% 05/23/34	2.4	1,260	1,614	215,887	2034/5/23	
RAGB 3.15% 06/20/44	3.15	830	1,306	174,685	2044/6/20	
RAGB 3.4% 11/22/22	3.4	2,360	2,502	334,636	2022/11/22	
RAGB 3.8% 01/26/62	3.8	470	964	129,007	2062/1/26	
RAGB 4.15% 03/15/37	4.15	1,820	2,898	387,603	2037/3/15	
RAGB 4.85% 03/15/26	4.85	1,310	1,649	220,619	2026/3/15	
RAGB 6.25% 07/15/27	6.25	1,180	1,663	222,462	2027/7/15	
<b>(フィンランド)</b>						
<b>国債証券</b>						
RFGB 0% 09/15/23	—	540	548	73,322	2023/9/15	
RFGB 0% 09/15/24	—	420	428	57,312	2024/9/15	
RFGB 0% 09/15/30	—	630	631	84,467	2030/9/15	
RFGB 0.125% 04/15/36	0.125	540	523	70,066	2036/4/15	
RFGB 0.125% 04/15/52	0.125	490	419	56,139	2052/4/15	
RFGB 0.25% 09/15/40	0.25	400	383	51,342	2040/9/15	
RFGB 0.5% 04/15/26	0.5	620	650	86,966	2026/4/15	
RFGB 0.5% 09/15/27	0.5	870	916	122,595	2027/9/15	
RFGB 0.5% 09/15/28	0.5	1,030	1,085	145,143	2028/9/15	
RFGB 0.5% 09/15/29	0.5	760	799	106,942	2029/9/15	
RFGB 0.75% 04/15/31	0.75	500	536	71,744	2031/4/15	
RFGB 0.875% 09/15/25	0.875	690	732	97,957	2025/9/15	
RFGB 1.125% 04/15/34	1.125	710	792	105,932	2034/4/15	
RFGB 1.375% 04/15/47	1.375	490	588	78,678	2047/4/15	
RFGB 1.5% 04/15/23	1.5	650	676	90,496	2023/4/15	
RFGB 1.625% 09/15/22	1.625	930	957	128,061	2022/9/15	
RFGB 2% 04/15/24	2.0	730	786	105,156	2024/4/15	
RFGB 2.625% 07/04/42	2.625	590	848	113,431	2042/7/4	
RFGB 2.75% 07/04/28	2.75	420	511	68,367	2028/7/4	
RFGB 4% 07/04/25	4.0	830	987	132,066	2025/7/4	
<b>(アイルランド)</b>						
<b>国債証券</b>						
IRISH 0% 10/18/22	—	530	534	71,481	2022/10/18	
IRISH 0% 10/18/31	—	580	567	75,959	2031/10/18	
IRISH 0.2% 05/15/27	0.2	930	956	127,916	2027/5/15	
IRISH 0.2% 10/18/30	0.2	1,030	1,039	138,982	2030/10/18	
IRISH 0.4% 05/15/35	0.4	760	757	101,322	2035/5/15	
IRISH 0.55% 04/22/41	0.55	490	476	63,770	2041/4/22	
IRISH 0.9% 05/15/28	0.9	1,070	1,149	153,682	2028/5/15	
IRISH 1% 05/15/26	1.0	1,420	1,518	203,075	2026/5/15	
IRISH 1.1% 05/15/29	1.1	1,200	1,309	175,074	2029/5/15	
IRISH 1.3% 05/15/33	1.3	670	749	100,226	2033/5/15	
IRISH 1.35% 03/18/31	1.35	860	964	128,933	2031/3/18	
IRISH 1.5% 05/15/50	1.5	730	839	112,310	2050/5/15	
IRISH 1.7% 05/15/37	1.7	820	970	129,751	2037/5/15	
IRISH 2% 02/18/45	2.0	1,090	1,386	185,484	2045/2/18	
IRISH 2.4% 05/15/30	2.4	1,210	1,466	196,145	2030/5/15	
IRISH 3.4% 03/18/24	3.4	970	1,077	144,160	2024/3/18	
IRISH 3.9% 03/20/23	3.9	1,010	1,092	146,111	2023/3/20	
IRISH 5.4% 03/13/25	5.4	1,510	1,849	247,322	2025/3/13	
<b>ユ ー ロ 計</b>						
				122,014,046		
<b>(イギリス)</b>						
<b>国債証券</b>						
UKT 0.125% 01/30/26	0.125	3,000	2,970	462,220	2026/1/30	
UKT 0.125% 01/31/23	0.125	4,510	4,515	702,577	2023/1/31	



当		期			末		
銘	柄	利率 (%)	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)		
ACGB	5.5%	04/21/23	5.5	2,500	2,756	233,170	2023/4/21
ACGB	5.75%	07/15/22	5.75	3,350	3,565	301,584	2022/7/15
小	計					6,569,251	
<b>(シンガポール)</b>				シンガポールドル	シンガポールドル		
<b>国債証券</b>							
SIGB	0.5%	11/01/25	0.5	390	386	32,043	2025/11/1
SIGB	1.75%	02/01/23	1.75	800	818	67,881	2023/2/1
SIGB	1.875%	03/01/50	1.875	420	422	35,041	2050/3/1
SIGB	2%	02/01/24	2.0	410	426	35,394	2024/2/1
SIGB	2.125%	06/01/26	2.125	740	785	65,140	2026/6/1
SIGB	2.25%	08/01/36	2.25	730	773	64,117	2036/8/1
SIGB	2.375%	06/01/25	2.375	490	524	43,446	2025/6/1
SIGB	2.375%	07/01/39	2.375	430	466	38,649	2039/7/1
SIGB	2.625%	05/01/28	2.625	1,050	1,145	94,954	2028/5/1
SIGB	2.75%	03/01/46	2.75	1,240	1,460	121,102	2046/3/1
SIGB	2.75%	04/01/42	2.75	900	1,040	86,240	2042/4/1
SIGB	2.75%	07/01/23	2.75	1,070	1,122	93,074	2023/7/1
SIGB	2.875%	07/01/29	2.875	590	657	54,517	2029/7/1
SIGB	2.875%	09/01/30	2.875	760	850	70,552	2030/9/1
SIGB	3%	09/01/24	3.0	1,220	1,317	109,240	2024/9/1
SIGB	3.125%	09/01/22	3.125	1,350	1,397	115,882	2022/9/1
SIGB	3.375%	09/01/33	3.375	830	981	81,388	2033/9/1
SIGB	3.5%	03/01/27	3.5	880	998	82,790	2027/3/1
小	計					1,291,459	
<b>(マレーシア)</b>				マレーシア リンギット	マレーシア リンギット		
<b>国債証券</b>							
MGS	3.418%	08/15/22	3.418	1,500	1,528	40,469	2022/8/15
MGS	3.478%	06/14/24	3.478	700	724	19,177	2024/6/14
MGS	3.48%	03/15/23	3.48	2,330	2,392	63,353	2023/3/15
MGS	3.502%	05/31/27	3.502	1,510	1,563	41,399	2027/5/31
MGS	3.733%	06/15/28	3.733	3,430	3,594	95,198	2028/6/15
MGS	3.757%	04/20/23	3.757	1,090	1,125	29,820	2023/4/20
MGS	3.757%	05/22/40	3.757	550	524	13,882	2040/5/22
MGS	3.795%	09/30/22	3.795	1,500	1,537	40,726	2022/9/30
MGS	3.8%	08/17/23	3.8	930	964	25,551	2023/8/17
MGS	3.844%	04/15/33	3.844	2,350	2,364	62,624	2033/4/15
MGS	3.882%	03/14/25	3.882	1,030	1,082	28,658	2025/3/14
MGS	3.885%	08/15/29	3.885	1,500	1,580	41,866	2029/8/15
MGS	3.892%	03/15/27	3.892	1,130	1,193	31,619	2027/3/15
MGS	3.899%	11/16/27	3.899	1,970	2,092	55,408	2027/11/16
MGS	3.9%	11/30/26	3.9	1,440	1,533	40,619	2026/11/30
MGS	3.906%	07/15/26	3.906	600	633	16,791	2026/7/15
MGS	3.955%	09/15/25	3.955	2,380	2,513	66,570	2025/9/15
MGS	4.059%	09/30/24	4.059	1,900	2,003	53,054	2024/9/30
MGS	4.065%	06/15/50	4.065	760	721	19,097	2050/6/15
MGS	4.181%	07/15/24	4.181	1,280	1,351	35,781	2024/7/15
MGS	4.232%	06/30/31	4.232	2,000	2,145	56,812	2031/6/30
MGS	4.254%	05/31/35	4.254	2,030	2,105	55,773	2035/5/31
MGS	4.392%	04/15/26	4.392	2,910	3,141	83,211	2026/4/15
MGS	4.498%	04/15/30	4.498	2,380	2,603	68,964	2030/4/15
MGS	4.642%	11/07/33	4.642	2,830	3,065	81,188	2033/11/7
MGS	4.736%	03/15/46	4.736	1,480	1,562	41,388	2046/3/15
MGS	4.762%	04/07/37	4.762	2,280	2,458	65,120	2037/4/7
MGS	4.893%	06/08/38	4.893	2,310	2,508	66,436	2038/6/8
MGS	4.921%	07/06/48	4.921	1,400	1,507	39,919	2048/7/6
MGS	4.935%	09/30/43	4.935	1,560	1,693	44,856	2043/9/30
小	計					1,425,343	
<b>(イスラエル)</b>				イスラエル シェケル	イスラエル シェケル		
<b>国債証券</b>							
ILGOV	0.15%	07/31/23	0.15	700	699	23,629	2023/7/31
ILGOV	0.5%	04/30/25	0.5	2,420	2,426	81,980	2025/4/30

当		期			末		
銘	柄	利率 (%)	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)		
ILGOV	0.75%	07/31/22	0.75	6,750	6,803	229,891	2022/7/31
ILGOV	1%	03/31/30	1.0	2,220	2,186	73,885	2030/3/31
ILGOV	1.5%	05/31/37	1.5	2,190	2,077	70,202	2037/5/31
ILGOV	1.5%	11/30/23	1.5	1,750	1,807	61,089	2023/11/30
ILGOV	1.75%	08/31/25	1.75	1,080	1,145	38,693	2025/8/31
ILGOV	2.25%	09/28/28	2.25	2,880	3,144	106,243	2028/9/28
ILGOV	3.75%	03/31/24	3.75	4,080	4,480	151,396	2024/3/31
ILGOV	3.75%	03/31/47	3.75	3,130	3,983	134,621	2047/3/31
ILGOV	5.5%	01/31/42	5.5	2,580	4,095	138,374	2042/1/31
ILGOV	6.25%	10/30/26	6.25	5,620	7,292	246,435	2026/10/30
小	計					1,356,443	
合	計					298,426,352	

(注)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

<先物取引の銘柄別期末残高>

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額 (百万円)	売 建 額 (百万円)
外 国	EURO-SCHATZ	299	—
	US 5YR NOTE	543	—
	EURO-BOBL FU	468	—
	EURO-BUND	1,181	—
	US 10YR NOTE	405	—
	US LONG BOND	481	—

(注)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 298,426,352	% 96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,553,071	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	307,979,423	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(299,804,535千円)の投資信託財産総額(307,979,423千円)に対する比率は97.3%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=109.76円

1ユーロ=133.74円

1ノルウェークローネ=13.12円

1オーストラリアドル=84.58円

1イスラエルシェケル=33.7909円

1カナダドル=90.81円

1イギリスポンド=155.60円

1デンマーククローネ=17.98円

1シンガポールドル=82.91円

1メキシコペソ=5.5087円

1スウェーデンクローナ=13.20円

1ポーランドズロチ=29.8401円

1マレーシアリンギット=26.4846円

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2021年5月31日現在
(A)資 産	312,618,086,199円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,072,407,298
公 社 債(評価額)	298,426,352,392
未 収 入 金	6,999,392,733
未 収 利 息	1,649,307,557
前 払 費 用	43,884,777
差 入 委 託 証 拠 金	426,741,442
(B)負 債	8,362,493,178
未 払 金	8,334,333,255
未 払 解 約 金	28,151,963
未 払 利 息	7,960
(C)純 資 産 総 額(A-B)	304,255,593,021
元 本	99,051,563,319
次 期 繰 越 損 益 金	205,204,029,702
(D)受 益 権 総 口 数	99,051,563,319口
1万口当たり基準価額(C/D)	30,717円

### ■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年5月30日 至 2021年5月31日
(A)配 当 等 収 益	5,713,635,462円
受 取 利 息	5,715,827,826
支 払 利 息	△2,192,364
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	10,891,260,404
売 買 益	24,337,060,926
売 買 損	△13,445,800,522
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	△69,652,431
取 引 益	116,270,477
取 引 損	△185,922,908
(D)そ の 他 費 用	△65,457,017
(E)当 期 損 益 金(A+B+C+D)	16,469,786,418
(F)前 期 繰 越 損 益 金	180,994,431,935
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	33,935,793,069
(H)解 約 差 損 益 金	△26,195,981,720
(I)計 (E+F+G+H)	205,204,029,702
次 期 繰 越 損 益 金(I)	205,204,029,702

(注1) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は95,174,617,742円、期中追加設定元本額は17,074,979,800円、期中一部解約元本額は13,198,034,223円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

外国債券SMTBセクション(SMA専用)	20,979,445,503円
DC世界経済インデックスファンド	11,110,673,327円
FOFs用 外国債券インデックス・ファンドP(適格機関投資家専用)	10,520,507,421円
世界経済インデックスファンド	9,273,410,629円
SMT グローバル債券インデックス・オープン	7,206,279,137円
DC世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	3,609,406,493円
分散投資コア戦略ファンドS	2,414,637,030円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,337,888,027円
DC外国債券インデックス・オープン	2,138,424,220円
SBI資産設計オープン(資産成長型)	2,058,100,464円
バランスC(50)VA1(適格機関投資家専用)	1,926,802,599円
DCマイセクション25	1,894,927,066円
バランスA(25)VA1(適格機関投資家専用)	1,610,092,405円
DCマイセクション50	1,595,744,544円
外国債券オープン(毎月決算型)	1,439,704,781円
グローバル債券ファンド・シリーズ1(適格機関投資家専用)	1,416,182,704円
SMT グローバル債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり)	1,204,191,321円
分散投資コア戦略ファンドA	1,164,439,715円
DCマイセクション75	1,080,738,576円
コア投資戦略ファンド(安定型)	879,380,958円
コア投資戦略ファンド(切替型)	865,632,366円
DCマイセクションS25	861,221,177円
FOFs用 外国債券オープン(適格機関投資家専用)	803,666,732円
グローバル経済コア	768,433,368円
グローバル・バランスファンド・シリーズ1	765,529,114円
DCマイセクションS50	683,537,640円
外国債券インデックス・オープン(SMA専用)	667,628,956円
外国債券ファンド・シリーズ1	628,582,390円
グローバル・インカム&プラス(毎月決算型)	613,865,226円
バランスD(35)VA1(適格機関投資家専用)	504,898,724円
FOFs用 外国債券インデックス・ファンドS(適格機関投資家専用)	503,626,441円
バランスB(37.5)VA1(適格機関投資家専用)	483,597,824円
DC世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	443,659,637円
世界バランスVA1(適格機関投資家専用)	424,303,980円
財産四分法ファンド(毎月決算型)	420,469,762円
DCマイセクションS75	358,771,668円
外国債券インデックス・ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	343,393,793円
外国債券インデックス・ファンド(適格機関投資家専用)	337,359,693円
SMT 世界経済インデックス・オープン(債券シフト型)	293,965,946円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	245,707,323円
バランスF(25)VA1(適格機関投資家専用)	233,178,587円
世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	224,203,433円
バランスE(25)VA1(適格機関投資家専用)	190,814,607円
SMT インデックスバランス・オープン	189,240,480円
FOFs用 世界成長戦略ファンド(適格機関投資家専用)	187,453,352円
SMT 世界経済インデックス・オープン(株式シフト型)	186,896,260円
SMT 世界経済インデックス・オープン	175,139,323円
バランス50VA1(適格機関投資家専用)	106,862,002円
世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	100,449,368円
バランス50VA2(適格機関投資家専用)	95,223,196円
バランス25VA2(適格機関投資家専用)	89,122,379円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	81,147,485円

バランス30VA1 (適格機関投資家専用)	71, 223, 680円
世界バランスVA2 (適格機関投資家専用)	61, 809, 375円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	41, 051, 209円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	38, 009, 124円
外国債券インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	32, 074, 390円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	27, 480, 170円
SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型)	11, 843, 552円
SBI資産設計オープン(分配型)	7, 391, 523円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型) 2030	4, 316, 242円
外国債券インデックス 為替ヘッジあり (SMA専用)	3, 970, 959円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型) 2040	3, 363, 735円
SMT 8資産インデックスバランス・オープン	3, 260, 367円
マイセレクション50VA1 (適格機関投資家専用)	2, 388, 520円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型) 2050	1, 589, 596円
マイセレクション75VA1 (適格機関投資家専用)	1, 529, 048円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型) 2060	1, 178, 678円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	523, 999円

## お知らせ

---

該当事項はありません。